



2021-2022 年度 第 1903 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：関口 隆 幹事：佐々木 隆 広報委員会リーダー：仲田俊夫
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12：30>>
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
 TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



8 月 第 2 例会

2021 年 8 月 18 日(水) 特別号 会員数 55 名 出席 38 名

創立 40 周年実行委員長卓話

創立 40 周年記念式典実行委員会

実行委員長 村上芳弘 会員



実行委員長について関口会長より指名されて受ける事になりました村上です。3 回も会社にきてくれました。その熱意に絆されました。平澤副会長から 40 周年について卓話の依頼。花火大会の例会変更ですから出席者が少ないか心配でした。皆様に支えられながら頑張りたいと思います。

1. 開催日は来年 4 月 第 2 水曜日 予定時刻は午後 4：30 分
2. 組織については別紙の通り（理事会の承認済）
3. 40 周年の理念、目的や趣旨について
 - イ 原則として 35 年～40 年のまとめ
 - ロ 会員のための式典祝賀会とする
 - ハ 100%出席する
 - ニ 政治家やガバナーは招待しない

招待するのは宇都宮第グループ A・B のガバナー補佐（2 名）、宇都宮東 R.C 宇都宮陽南 R.C 各クラブから 2 名、インターアクトクラブから 3 名、亘理 R.C 高崎 R.C 各 3 名、米山奨学生 2 名 以上 17 名とする。

1. 予算については約 350 万円
2. 会員の皆様一人一人が式典や祝賀会に対して希望や意見があれば窓口の藤島副幹事に申し出て下さい。
3. コロナの影響や、これからの実行委員会の会議によって問題があれば変更する事もあります。

さてここからは私の勝手な卓話の時間とさせていただきます。最近考えていること、思っていることについてお話いたします。

関口会長についてです。毎週の会長あいさつでロータリーの話が多く我々が知らなかった事も含めて40年の歴史の中で原点を見直すいい機会だと思います。

我々ロータリークラブは1年で組織が原則的に変わります。会長の最大の仕事と言うか特点是週1回のあいさつです。たぶんこのあいさつをするために1週間毎に考えると思います。それが会長になった勉強する機会だと思います。私自身もそうでした。

私はロータリーに入会して35年以上になりますが、ロータリーの事を特別勉強した事はありませんし、そんなに知識もありません。でもなぜロータリーを退会しなかったんだろうと考えてみました。毎年高い会費を払っていながらと思います。退会防止委員長の磯貝さんへの参考になればと思います。

一つ目はロータリーを通して少しは奉仕をしたい

二つ目はロータリーで知り合った人と友人親友になれた事

三つ目はお互いに情報を交換したり、卓話を通して知識を得た事

四つ目はロータリー会員の方々と商売の取引をさせてもらった事

五つ目は夜間例会や野球部、ゴルフ部、そばを食う会、書道部、個人的なグループの飲み会などで楽しい一時を過ごさせてもらった事。特に夜遊びはロータリーの名前を使った事もたくさんあります。今はコロナのために人間関係が希薄になり又お互い知り合う機会が少なく残念です。

私は色々な役職をしているため月に3回は東京出張がありますし、又宇都宮での会合もありますが特に東京での会合はこの2年近くほとんどオンライン会議です。やはり人間としてのお互いに顔を合わせ、膝を交えての会議が大切だと思います。

これからの日本は人口減少高齢化が進み、商売する内容も大きく変化すると思います。別紙に日本を含めて大きく変化した企業の3つを取り上げてみました。そしてこの大企業の変化が合理化、又持続可能な企業としての大作戦だと思います。

1つは石油元売りの17社が実に4つに集約された事です。

2つは世界の自動車メーカーの大変革です。

3つは日本の銀行の合併や合理化です。

1. 2. 3. の巨大企業の合理化や集約はなぜ起きたのか

イ、石油元売については、国策を含めて国際的に競争に勝てるように、又エネルギーは日本の大切な根幹であります。ほとんどの原油は輸入ですから。石油業界について少々説明します。全国のガソリンスタンドは6万2千ヶ所が今は2万9千に減少しました。パイが減少し価格競争が止まりません。一方元売は収益を上げ再投資可能な企業になっています。

ロ、自動車は大きな転換期に入ります。大革命です。世界の自動車メーカーは競争しながらも合理化やお互いに部品の統一化を計りつつ生き残りをかけています。特にHV, EV, PHVなどです。2050年カーボンニュートラルと2035年ガソリン車販売50%以下にする政府の指針です。

ハ、銀行については

バブル絶頂期に平成を迎えた金融界は、その後の地価急落などで巨額の不良債権を抱え、連鎖的な危機の中で大手行も含めた再編・淘汰(とうた)を繰り返す「負の遺産処理」に追われた。平成の30年

間に破綻した銀行や信用金庫、信用組合などは180超。公的資金活用などで生き残った金融機関も合併や統合を迫られ、大手銀行は23行から5陣営に集約されました。

こうした合理化や合併などを繰り返し生き残るために、これからもどんどん改革されますが我々の企業（会社）は、いかにして企業承継や持続可能な会社運営をするかです。会社によって、又業種によって違うと思いますが、共通している事は人口減少です。顧客数の減少は待ったなしです。これにどのように対応するかです。

これから我々が、ロータリークラブが、少しずつ会員が増え、いい情報交換できる場でありたいと思っています。最後になりますが私より優れた方がたくさんいらっしゃる中で、卓話をさせていただき感謝致します。卓話をする事は自分のためであり、これからの決意というか指針になる事だと思います。「感謝」と「お陰様で」の言葉で結びたいと思います。本日はありがとうございました。

